



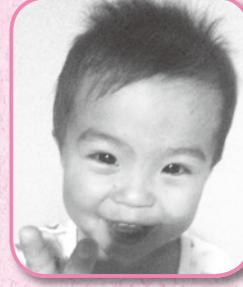
横田 茉優 ちゃん
「お姉ちゃん、だいすき♡」
(寺尾)



加部 朱莉 ちゃん
「お散歩大好き♡」
(上野町)



小川 彩乃 ちゃん
「お出かけ大好き！」
(荒川上田野)



小椋 全 くん
「外遊びが大好きな
甘えん坊です」
(黒谷)



応募方法

1～1歳半程度のお子さんの写真を同封し（メールの場合は、500KB以上の画像を添付）、住所・保護者の方のお名前・電話番号・お子さんのお名前（ふりがな）・性別・生年月日を明記の上、秘書広報課（✉hisyo@city.chichibu.lg.jp）までご応募ください。（件名に必ず「わが家のアイドル」とお願いします）抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

地域連携、生徒が土産品の商品説明カードを作成
(小鹿野高校)



ボランティア部は不要な紙を回収、リサイクルして作成した手すき和紙で名刺、はがきなどを作成し、地域のイベントなどで販売し、その売上金を東日本大震災の義援金にしています。手すき和紙に着目した吉田屋菓子店（下吉田）から、商品説明カードを作成してほしいという依頼を受けて、生徒たちがアイデアを出し合い、裏面の有効利用など教員からのアドバイスを受けながら、打ち合わせを重ねた末に商品説明カードを完成させました。部長の齋藤さん（3年）は「自分たちで作成したものがお土産品に使われているので、とても嬉しい。」と充実感いっぱいにお返事をしてくれました。



この他にも小鹿野高校ではボランティア活動や支援活動などに積極的に地域と連携し、生徒の人間力育成に取り組んでいます。

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

梅雨出水むかし一揆の越えし川
巡礼の掛声の押すまつり山車
敗戦忌憲法九条読みかえす
ちちろ鳴く納屋に古りたる砦石
背に蟬の止まり静かに静かに歩
背戸へ抜ける風鈴の音や風の道
雲を呼ぶためか通草の蔓そよぐ
子を持たぬ吾は紅ひき盆支度
終戦日七十年を木の育つ
手にボール握りなおして空高し

上吉田 山口 富江
近戸町 須田 真弓
吉田久長 齋藤 大仙
道生町 福田 みつ
日野田町 加藤しげ子
永田町 栗原 昌次
上野町 櫻井 照子
下影森 浅見カツ子
三峰 山中 資治
大野原 坂本 公平

（評）富江さんは梅雨出水を目前にして秩父事件を思い、みつさんは納屋の砦石でむかしの生活を思い起こしました（砦石は布をやらげるための石の台）。八月十五日の終戦日に材を取った作品で大仙さんは平和への思いを、資治さんは終戦日からの歩みを表白しました。真弓さんは通りがかった巡礼の掛声を捉え、しげ子さんは背中にとまった蟬への心遣いを描きました。自然への心の働きを描く照子さん。人にはいろいろな生き方があることを詠うカツ子さん。昌次さんは風の道の音を、公平さんは心の若さを詠いました。

※次回1月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前（ふりがな）を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 10月末締切→12月号に掲載
短歌 11月末締切→1月号に掲載